

3. 就園のための情報共有シートの記載要領

[illegible]

【病名：_____】

医学的な状況（可能な限り医療機関で記入してもらうとよい）

医療機関名 (主治医/担当医)			
受診状況			
治療内容			
就園/集団生活が可能か (医師の許可)	(確認しないまま来園する保護者がいるので必ず確認する)		
	配慮の有無		詳細
	有	無	
園で行う服薬や医ケア (医ケアが有る場合は内容 を選択し詳細をお書き下さい)	☐	☐	医ケア：吸引（鼻腔内、口腔内、気管カニューレ内） 経管栄養（経鼻、経口、胃瘻）導尿、人工肛門、 酸素吸入、血糖測定、インシュリン注射、与薬、その他 （園で実施するものだけに限る）
体調・症状（早期発見・ 早期対応方法）	☐	☐	（医ケアが無くとも気を付ける症状などを確認して記入）
緊急時の対応	☐	☐	（救急車を呼ぶときや主治医への連絡基準などを記載）
その他			

発達・生活上の配慮（保護者が記入してもよいが、子どもの年齢や発達の様子から、個別的に配慮が必要かどうか確認し詳細を記載する。わからない場合は、園の状況を知る人と確認すると良い）

		配慮の有無		詳細
		有	無	
食事	哺乳	☐	☐	
	食事	☐	☐	
排泄		☐	☐	
睡眠		☐	☐	
遊び 行動	身体機能 (運動機能)	☐	☐	

	環境・場所 (室内・園庭・ 屋外) 散歩	☐	☐	
発達	言葉/表現	☐	☐	
	理解力	☐	☐	
	社会性	☐	☐	
その他				

本人・保護者情報 (園に紹介する前に保護者に確認する)

本人の気持ち・様子	(園での生活への思いや園でやりたいこと)
保護者の意向・気持ち	(なぜ入園させたいのかなど)
集団生活への理解	(医師の判断と齟齬が無いかなど確認)
家族構成・配慮が必要な 家族背景	
その他	

園の調整内容 (聞き取り者が記載)

年齢相応のクラスで よいか	(入園の時期によって、クラス人数・担任配置人数に関わるので注意)
手帳の有無	身体障害者手帳 療育手帳 小児慢性特定疾病 (取得していない場合は「なし」と記載)
加配の必要性	要・不要 └─▶ 理由：(何のために誰を配置するのが適当か決める) 担当者：保育士、看護師、介助員、保護者
設備・機材等	(必要がない場合は「なし」と記載)
地域連携機関の有無	あり・なし └─▶ 連携先：療育・発達支援センター、訪問看護、保健師(行政) (利用の有無と内容等を記載)
関係機関の連絡先	(困った時に相談する関係機関の連絡先を記載)
その他	(上記以外で記載しておいた方が良いことがあれば)

疾患の特徴や集団生活上のポイント

子どもの疾患に応じた疾患の特徴や集団生活上のポイントが記載してあると、園の受け入れのハードルを下げることに繋がる。事例の子どもに対応した症状に応じたポイントや将来の見通しなどを記載する。また、疾患の特性など自立支援員や保育所等が理解していると良いと思われる内容などを記載してもよい。可能であれば医療機関に記載してもらう

記載 年 月 日

記載者

就園後変更点